



カンボジアの大地に生きて

ホー作 もりうちすみこ訳 さ・え・ら書房

戦乱の続くカンボジア。父さんは殺され、村は焼きはら
われた。十二歳のダラは、母さん、兄さんとともに国境の
難民キャンプにむかう。キャンプでの配給や出会いに、わ
すれていた希望の喜びをおぼえるが、もうすぐ村に帰れる
というときに、爆撃により、家族とはぐれてしまった。
たったひとりで、どうやって家族
をさがせばいいんだろう？ つのる
不安とおそれに、負けない勇氣と力
をくれたのは、友だちのシャントウ
が泥からつくってくれた「魔法の玉」
だった。

